



H21. 5. 8. No1260  
静岡県漁業協同組合連合会  
☎054-254-6011 Fax054-253-9343  
編集・発行＝指導部 漁政課  
URL: <http://www.jf-net.ne.jp/sogyoren/>

## 自立漁協の構築に向け合併・事業統合を進めよう

関係者等（漁協長・水産団体役員・市町担当者）約 90 名の参加を得て水産施策の概要説明会を開催しました。

説明会では、新局長の日向水産局長より、「水産行政が現場のニーズに合っているかを見極めることが大切」「静岡県の水産物や水産加工品を販売する仕掛けづくりをしたい」「現場の声をよく聞かせて欲しい」など静岡県水産発展のための意欲的な抱負が語られました。

引き続き水産流通室、水産振興室長、水産資源室、漁港整備室、水産技術研究所、漁業高等学園の各責任者より、本年度水産予算の主要取り組み事業のポイントが解説されました。

なお、水産関係全体の当初予算は 52 億 2,573 万円（前年当初予算比 104%）となりました。

### 5. 平成 20 年静岡県の海面漁業・養殖業生産量は、19 万 9,287 トン

農林水産省関東農政局静岡農政事務所では、このほど平成 20 年海面漁業・養殖業生産統計（概数）を発表しました。

調査結果の概要は、20 年度の静岡県における漁業・養殖業の生産量は、19 万 9,287 トンで、前年に比べ 1 万 7,517 トン（8%）減少しました。

海面漁業の漁獲量は 19 万 5,876 トンで、サバ類は増加したものの、かつお及びまぐろ類が大幅に減少したことから、前年比 1 万 7,616 トン（8%）減少しました。

主要魚種別に漁獲量を見てみると、前年に比べ増加したのはサバ類でした。一方、減少した魚種はかつお、まぐろ類、しらす、まいわしなどとなっています。

また、海面養殖業の収穫量は 3,411 トンで、まだい、まあじ等の主要魚種で減少したものの、のり類が増加したため、前年に比べ 99 トン（3%）増加しました。

### 6. ライフジャケット常時着用推進に「ポケット版」の活用を！

水産庁は、昨年作成の「漁業者のためのライフジャケット着用推進ガイドライン」に新たな「ポケット版」を作成し、意識の高揚と啓発に役立ててもらおうと Jf グループに配布し、過般、本会購買部より希望漁協に配布されました。

この冊子は、多くの漁業者の皆さんが、常時ライフジャケットを着用して頂くために、持ち運びに簡単な A5 版で三つ折りとなっています。

記載内容は、①着用のポイント ②取り組みのチェックポイント ③着用者の声やライフガードレディースの活動内容 ④ライフジャケットのメンテナンスについて紹介されています。今後、漁業者の皆さんへ着用推進を呼び掛ける機会（諸会議）において、ポケット版で周知される場合は、別途本会資材課までお尋ね下さい。

### 7. 海難遺児育英会 学資給与金の増額など改善開始

財) 海難遺児育英会は、関係者から要望が多かった学資給与金の増額をはじめ、奨学金を含む事業改善を図りました。

改善事項は、学資給与金を中学・高校等の階層を重点に増額する。（月額：中学生 15,000 円→24,000 円・高校生 17,000 円→30,000 円）。給与金の増額に伴い高校生等の奨学金貸与は廃止され、大学生等については現行のまま据え置かれました。

## 漁協系統事業の全利用運動を進め組織の強化を図ろう

### 1. 黄綬褒章に中山氏が輝く！ 春の褒章発表される

政府は 4 月 28 日、春の褒章受章者の発表を行い、本県水産関係では中山嘉昭氏（県水産加工連会長）が黄綬褒章に輝きました。

氏は、長年 家業のなまり節製造業に従事し、斯業の近代化や消費拡大に努め、業界をリードする役割を担うなど、現在では中央団体の全水加工連会長にも就任されています。

なお、農林水産省での伝達式は 5 月 19 日に行われ、当日は天皇陛下に拝謁も予定されています。

ここに受章を心よりお喜び申し上げ、今後の一層のご活躍を期待しております。

### 2. 第 40 期入学式を挙行 15 名が漁業後継者を目指す！ ー県立漁業高等学園ー

去る 4 月 7 日、静岡県立漁業高等学園（渥美 敏園長）では、21 年度（40 期）入学式を執り行いました。式典は、15 名の入学決定がなされた後、学園長の式辞に続き、来賓として清水焼津市長、橋ヶ谷後援会会長（本会会長）より、それぞれ入学を祝い激励することばが贈られました。

本年度の入学生は、航海科 8 名・機関科 7 名の計 15 名で、県内生は 12 名（沼津市 4・富士市 1・静岡市 1・焼津市 1・牧之原市 1・菊川市 1・掛川市 1、袋井市 1・浜松市 1）、県外生は、秋田・埼玉・奈良県からの 3 名でした。

当学園では、1 年間全員が寮生活を通じ、団体活動と規律正しい生活の中で、漁業の基礎知識と技術を習得し、静岡県漁業の後継者を養成するものです。

今後、入学生は日々の座学や、洋上での航海（操業）実習を通じて、各種資格の取得や来年執行される国家試験で 5 級海技士以上の資格（筆記）合格を目指します。

### 3. 第 74 回大漁祈願祭が挙行される 大漁祈願と航海の安全を祈願

本会では、去る 4 月 13 日 三島大社において水産関係団体の協賛のもと、第 74 回大漁祈願祭を挙行しました。

昭和 9 年に第 1 回が執り行われて以来、戦時中の 2 回を除き毎年恒例事業として開催され、今年で 74 回目を迎えました。

当日は県をはじめ、県内関係漁業者 36 名が参列し、本殿神前には各漁協等から奉納されたタイ・ブリ・桜エビ・伊勢エビ・サワラ・シマアジ・干物など海の幸が供えられ、禰宜や巫女による舞いが奉納された後、本会・県・地区運営委員会及び水産関係団体の代表者が玉串を奉奠し、本年度の大漁と航海の安全について祈願しました。

### 4. 平成 21 年度 水産事業概要説明会が開催される

県水産局では、4 月 27 日 県男女共同参画センター「あざれあ」において、県下の水産

## 安全・安心な水産物供給と活力ある漁業づくりに努めよう